

中古住宅の流通促進に向けた検討チームによる検討会議について

1 要旨・目的

中古住宅の流通促進に向けた検討チームによる検討会議の実施状況について報告する。

2 現状・背景

急激な人口減少・超高齢社会を迎え、都市の中心部では空き地や空き家がランダムに発生する都市のスポンジ化が進んでおり、持続可能な集約型都市構造の形成に向けた取組の一環として、居住誘導区域内の既存住宅を流通させ住み替えを促進していく必要がある。

3 概要

(1) 実施主体

広島県

(2) 実施期間（日時）

全4回の検討会議を開催し、検討結果を「(仮称)居住誘導区域内の既存住宅の流通促進に向けた具体的な方策」として、とりまとめる。

【検討会議の開催状況】

会議等	日程	議題（予定）
第1回検討会議	令和3年 6月 3日	供給側の現状について
第2回検討会議	令和3年 8月 2日	需要側の多様な居住ニーズについて
第3回検討会議	令和3年 9月 30日	課題分析と解決策について
第4回検討会議	令和3年 11月頃	(仮称)居住誘導区域内の既存住宅の流通促進に向けた具体的な方策について

(3) 場所

県庁会議室ほか（ウェブによる開催を含む。）

(4) 実施内容

専門家や市町等による検討チームを設置し、居住誘導区域内の既存住宅の需要と供給がマッチングしない課題等を分析し、居住誘導区域内の既存住宅の流通促進に向けた具体的な方策を検討する。

ア 検討内容

- (ア) 供給側の既存住宅の状況と需要側の居住ニーズとのズレを把握し明確化
- (イ) 把握した需要と供給のズレを解消するための方策を検討

イ 中古住宅の流通促進に向けた検討チーム構成員

(メンバー)

氏名	所属等	検討の視点
中城 康彦 【座長】	明海大学 教授, 不動産学部長・不動産学研究科長	不動産政策の視点
角倉 英明 【副座長】	広島大学大学院先進理工系科学研究科 准教授	住宅政策の視点
若本 修治	ダブルスネットワーク株式会社 代表取締役	住宅事業の視点
乃万 郁美	株式会社ザメディアジョン 住宅メディアプランナー	居住者ニーズの視点
坪川 倫太郎	株式会社リクルート 広島戸建・流通・注文グループグループマネージャー	住宅情報の視点
重清 大佑	株式会社リクルート 広島戸建・流通・注文グループ流通チーム	
森 雅紀	三井不動産リアルティ中国株式会社 リテール営業部長	不動産情報の視点
高岸 暁史	三井不動産リアルティ中国株式会社 広島中央センター所長	
洲浜 憲之	株式会社マエダハウジング不動産 事業部長兼ブランディング推進室室長	不動産・リフォームの視点
石井 由花	I S O N E 有限会社 代表取締役	リノベーションの視点
折本 拓也	広島銀行 公務営業部公務営業室 担当課長代理	住宅金融の視点
本多 伸也	ひろぎんエリアデザイン株式会社 まちづくりグループ マネージャー	まちづくりの視点
向井 ちほみ	広島県 総務局 総括官 (デジタルトランスフォーメーション戦略)	デジタル技術の視点
的場 弘明	広島県 土木建築局 総括官 (建築技術)	建築技術の視点

(オブザーバー)

公益社団法人広島県宅地建物取引業協会	不動産に係る事業者
公益社団法人全日本不動産協会広島県本部	
一般社団法人広島県工務店協会	住宅建設・リフォームに係る事業者
一般社団法人リノベーション協議会	

(市町)

広島市, 呉市, 府中市, 東広島市, 廿日市市, 熊野町

※現時点で参加を希望した市町